

広報

きほく

2014.

8

[No.116]



～森がすくすく、川がいきいき、人が元気～



きほく人奮闘記

宮内鶴幸さん

鬼北町議会 6月定例会

Pick Up

創るう！「未来の鬼北」

ほくほく鬼北家族の絆

平山哲也さんご家族

きほく人奮闘記

宮内 鶴幸さん
みやうち つるゆき 川上



5月21日、松山市で開催された「第56回愛媛県しいたけ祭」。その中で行われた「愛媛県しいたけ共進会」の場で、宮内鶴幸さんの「ほだ木育成の部」での農林水産大臣賞受賞が発表されました。

今回の受賞について「本当は今年より来年に期待していたので、思いがけない受賞だった。正直嬉しさよりも驚きのほうが大きかった」と話す宮内さん。受賞を知った農業仲間からも、温かいお祝いの言葉が届きました。

約10年前、父親の跡を継いだ宮内さん。そんな宮内さんのこだわりは「売れるものを作ること」。趣味ではなく「仕事」だからこそのシビアな本音です。椎茸栽培で一番大変なのは「冬場の収穫」と話す宮内さん。一方、やりがいを感じる瞬間は「椎茸が生えているのを見たとき」と話し、次々と発せられる「椎茸に関する知識」の数々に、植菌から約1～2年、手間暇かけて育て上げる椎茸への愛情を感じました。

現在、原発の風評被害等の影響で大幅に単価を落としている椎茸。そこに担い手不足も加わるという厳しい現実、宮内さん自身も「椎茸栽培を辞めることを考えていた」と言います。しかし、そんなことを考えていた矢先の今回の受賞。「辞めるわけにはいかなかったよね」と笑う宮内さんは、「鬼北町は農林業が主体の町。もっと支援があれば」「安全・安心・無農薬の美味しい椎茸を学校など公共施設で使ってもらいたい」と、椎茸栽培に力を注いでいるからこそその本音と熱い思いを語っていました。

CONTENTS_目次

- 002 **きほく人奮闘記**
宮内鶴幸さん
- 003 鬼北町議会 6月定例会
- 008 **まちのニュース**
鬼北町職員募集／平成26年度鬼北町工事入札結果／JR予土線「民話語り部トロッコ」と「車窓ガイドトロッコ」のお知らせ／第30回武左衛門ふる里まつり開催／ぼんやり灯る穏やかな光 ほか
- 011 **Information**
創ろう！「未来の鬼北」
- 012 **Close up KIHOKU**
愛媛FCマッチタウン／興野々寺山遺跡竪穴住居復元プロジェクト／愛媛県鬼北町を描く絵画展・スケッチ会／鬼北町球技スポーツ少年団春季大会 ほか
- 014 **句会**
竹の子川柳会／ひよし川柳会
- 014 **Andrew's Story**
A Driver's License
Happy birthday
8月生まれの元気っず
- 016 **鬼北くらしの情報**
愛媛マンダリンパイレーツホームゲーム公式戦／パソコン講習のお知らせ／各種自衛官募集／平成26年度危険物取扱者試験と準備講習会について ほか
- 020 **ほくほく鬼北家族の絆**
平山哲也さん・美鈴さん・威舞くん
食生活改善推進協議会
ゴーヤの炒め煮



今月の表紙

6月15日に行われた「鬼北を描く」スケッチ会。成川渓谷の雄大な自然に囲まれて、参加者はその情景を目と紙に焼き付けるかのように、真剣な表情でスケッチしていました。

※P12掲載

鬼北町議会 6月定例会

第2回鬼北町議会定例会は6月17、18の2日間で開催されました。会では請願3件、発議1件、議案5件、諮問1件、推薦1件が提案され、請願3件が不採択となり、その他の案件については原案のとおり可決・同意・推薦されました。

請願

●住民の安全・安心を支える公務・公共サービスの体制・機能の充実を求める請願書について

●「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める請願について

●「特定秘密保護法の廃止を求める意見書」の提出を求める請願について

発議

●ウィルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書(案)について

議案

●鬼北町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

●土地の取得について

●平成26年度鬼北町一般会計補正予算(第1号)について

●平成26年度鬼北町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について

て

●平成26年度鬼北町ニュータウン鬼北の里特別会計補正予算(第1号)について

諮問

●鬼北町人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて

推薦

●鬼北町農業委員会委員の推薦について

一般質問

◆井上博議員

【学校・保育所・公園・集会所等の遊具および樹木の管理について】

問 遊具施設は町内に何か所あるのか。

答 保育所が7カ所、小学校6校と広見中学校、建設課が所管する国遠団地内公園1カ所、企画財政課が所管する集会所に7カ所、産業課が所管する公園1カ所、合計23カ所である。

問 遊具の新規導入計画はあるのか。

答 現在のところ、計画はないが、既存の遊具の老朽化などに伴う更新については、必要に応じて整備していきたい。

問 遊具および樹木の点検・管理体制はどのようになっているのか。

答 保育所の遊具については、専門業者による点検を年1回実施しているほか、毎月1回職員による点検を行い、異常がある場合には使用を停止し、必要に応じ交換や修繕あるいは撤去等の措置を講じることとしている。また、保護者の方々のご協力を得て、年1回〜2回は点検を兼ね、ペンキ塗りや小修繕等してもらっている。

学校については、毎月1回職員による目視、触診等による点検を実施しているほか、専門業者による点検を4〜5年に1回行っている。近年では平成19年10月から12月にかけて、全遊具73基の点検を行い、不具合が見られるものについては廃棄処分等の措置をとったところである。

また、建設課所管および産業課所管分についても、年に数回、職員による点検を行い、必要に応じて修繕等を実施しており、下鍵山公園の遊具については、一昨年、職員の手により塗装をやり直したところである。

なお、企画財政課所管の集会所設置分及び産業課所管分については、地元自治会等に管理をお願いしているところである。

また、樹木についても必要に応じて消毒、剪定、枯れ枝の除去等を行っている。

【告知放送システムについて】

問 各家庭に配置された告知端末が故障した場合、どのように対処しているのか。

答 屋内配線、屋外配線、機器の種類に関わらず、故障の原因が明らかに使用者の不注意によるもの以外は全て町が経費を負担し、修繕あるいは機器の交換を行っている。

実際の修繕においては、住民からの連絡があった後、町担当係が、現地確認や防災センターのサーバーからの遠隔操作による確認を行い、およその原因を把握したうえで、公費負担が受益者負担かの費用負担の切り分け作業を行った後、維持管理者に報告し、機器交換や配線修理の手配を行っている。

交換を要する機器については、維持管理者から町へ送致され、その後、町からメーカーの工場へ送致して修繕を行っている。また、配線については、再利用できる場合は再利用している。

修繕に要する期間は、原因により異なるが、告知端末のみの交換であれば最短で当日交換が可能である。屋外機器である引込端末および各配線の交換を伴うものは、通常2週間程度の時間を要している。修繕が必要な引込端末については、回収後、メーカーの工場へ送致しての修繕となるので、約1カ月の期間を要する。

なお、修繕が完了した機器については、予備機器として保管することとしている。

問 メンテナンス業者との契約内容はどのようになっているのか。

答 配線および機器の交換を維持管理業務として宇和島ケーブルテレビ株式会社、機器の修繕業務を各機器メーカー系列の修繕対応会社であるNECネットワークス株式会社、三菱電機システムサービス株式会社に、それぞれ委託している。

【当町の入札のあるべき姿について】
問 業者の選定は、何を基準にして決めているのか。

答 「鬼北町建設工事請負業者選定要綱」を定めており、その基準に基づき選定している。

そのうち、指名競争入札における業者の選定については、「競争参加者資格審査申請書」が提出され、資格があると認定した業者の中から、競争参加資格審査会において事業に見合った資格等の有無を審査し、指名することとしている。

指名業者の選定にあたっては、基本的に町内業者を優先し、資格等で町内に該当する業者がない場合は、県内、県外と地域要件を緩和し選定している。

また、一般競争入札の場合は、「鬼北町一般競争入札実施要綱」に基づき競争参加資格審査会において、入札参加資格を定めて公告している。

問 落札後、契約までの期間は何日間をみているのか。

答 「鬼北町契約規則」において、契約者に対し通知をした日から起算して業務等については5日以内、工事または製造の請負については7日以内に契約書を作成しなければならぬと規定している。

問 入札業者に対して自己申告書をとっているのか。

答 「競争参加者資格審査申請書」提出の折に、必要な確認資料を提出させている。また、建設業法等の法令違反がある場合は、県から通知が来るので、それに基づき対応しており、入札執行に際し、自己申告書等は提出させていない。

問 指名停止業者の取扱いはどうしているのか。

答 「鬼北町建設工事指名停止処分要綱」に基づき、指名停止を受けた業者については、指名停止期間中は指名を行わず、一般競争入札についても参加できない旨の公告を行っているところである。もし、それにもかかわらず参加した場合は、指名停止処分要綱に基づく処分の対象となる。また、入札の参加だけでなく、随意契約の相手方や下請け業者から除外する措置をとっている。

◆渡邊 眞次 議員

【農業委員会委員選挙の小選挙区制導入について】

問 鬼北町における考えについて

答 「小選挙区制導入」については、平成25年12月25日付で、農業委員会会長より要請書の提出を受け、選挙管理委員会と協議・検討したが、複数の選挙区とした場合、選挙の有無にかかわらず期日前投票に係る事務人員の確保が必要になること、また、複数区を設定している県内市町の状況を確認したところ、全ての市町で合併前の旧市町村の区域を単位とした選挙区設定をしており、校区単位あるいは地区単位で設定している市町はないこと、さらに、農業委員会制度を含め、現在、農政を取り巻く状況は大変流動的であることなど、小選挙区制にした場合に予想される経費増や選挙事務要員の確保の問題、他市町の状況、農政を取り巻く状況等を総合的に勘案し、次回の農業委員会委員選挙は現行どおりの選挙区で実施すべきだと判断したところである。

問 政府の規則改革会議での、農業委員会委員の選任方法を公選制から市町村長の選任に変更するという提言に関する考えについて

答 現在の農業委員会は、農業委員会等に関する法律や公職選挙法等の現行法令に基づき、選挙民の意思の決定がなされた結果として選任されている委員で構成された組織である。私も同じ公職選挙法の適用を受ける立場にある者として、現在の農業委員会組織に対する考え方や選挙制度の変更の是非について言及することは、この場では遠慮させていただ

きたい。

【高齢化社会と人口減少に対する対策について】

問 今後の高齢者人口の推移と、介護を必要とする人の需要と施設等の供給の状況に対する対策について

答 鬼北町における65歳以上の高齢者人口については、過去5年の推移を見てみると、平成22年（4月1日現在）が、4,424人、23年が4,360人、24年が4,357人、25年が4,380人、26年が4,32人と、減少傾向にあったものが、平成25年から一転増加傾向になっている。

その要因は、戦後生まれの、いわゆる団塊の世代が65歳を迎えた時期であり、この増加傾向は平成28年まで続き、その後は減少に転じると見込まれている。

また、平成26年4月における要介護認定者数は、要支援254人、要介護683人の合計937人である。

そのうちサービス利用者数は、ホームヘルパー派遣・デイサービス・福祉用具貸与・住宅改修などの居宅介護サービス受給者570人、グループホームなどの地域密着型サービス受給者80人、特別養護老人ホームなどの施設介護サービス受給者139人、合計789人であり、認定を受けている方の84.2%が、介護サービスを利用されている。

現在、鬼北町内には、介護サービス入所施設として、特別養護老人ホーム2施設、介護老人保健施設1施設

グループホーム3施設、介護付き有料老人ホーム1施設がある。その他介護を伴わない住宅型入所施設が6施設ある。

今後の対策としては、現在実施中の第5期鬼北町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の実施状況の見通しと現状との比較確認を行い、その結果を反映させた平成27年度から平成29年度までの3カ年間の、第6期鬼北町高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の策定を予定している。

その策定内容として、認知症施策、医療との連携、高齢者の居住に係る施策との連携、生活支援サービスなどの地域包括ケアシステムの実現に向けた計画を策定する予定である。

問 地域包括ケアサポートシステムの取り組みについて

答 高齢者の方が地域で安心して生活していただくための生活支援事業として、在宅の自立高齢者に対しホームヘルパーを派遣し、日常生活に関する支援をする「生活管理指導員派遣事業」、独居高齢者世帯等で調理の困難な人に対し、自立支援するための「配食サービス事業」、独居高齢者等の居宅に通報装置を設置し、緊急時等の連絡体制の整備を行う「緊急通報体制等整備事業」等を実施している。

常日頃から高齢者の方自らが、心とからだの機能の維持・向上を図ることを目的とした介護予防事業として、閉じこもりがちな在宅高齢者に、生きがいづくりや健康づくりを通し

て社会参加を促し、社会的孤独感の解消や日常生活の質の向上、健康維持を図る「生きがいデイサービス事業」、各種健康教室・健康相談・介護予防運動教室を、年間を通して、各地区で開催している。

また、医療機関との連携として、町立北宇和病院と旭川荘南愛媛病院との病院連携会議、各診療所とのチームケア会議を開催し、個別ケースの情報提供、情報交換を行っているほか、医療・介護等の多職種が協同して高齢者の個別課題の解決を図るための、地域ケア会議を毎月開催している。

さらに、今後増えることが予想される認知症高齢者を地域で支援するため、認知症サポート養成講座の実施、平成25年度に愛治地区をモデル地区として取り組んだ「認知症高齢者を地域で見守るネットワーク事業」のように、地域での見守り活動を進めている。

問 人口減少に対する取り組みについて

答 人口減少問題は愛媛県のみでなく全国的な傾向であり、国全体の大きな課題となっている。

当面の対策としては、Uターン、Iターンによる町外からの移住者や新規就農者の確保、若者定住のための住宅環境の整備、企業誘致等による就業機会の確保や子育て環境の整備があげられるところであり、具体的には、新規就農者支援対策、鬼北

の里宅地造成、保育所や子育て支援センターの充実等の対策に取り組んでいるところである。

◆松田 八重子 議員

〔福祉、医療について〕

問 鬼北町立北宇和病院の指定管理期間終了後、どのように考えているか。

答 北宇和病院については、平成28年3月末に指定管理期間が満了することとなるが、私としては、現時点では引き続き社会福祉法人旭川荘を再指定させていただきたいと考えている。

ご案内のとおり、旭川荘は、本町において、国から移譲を受けた南愛媛病院と療育センターを直営で運営されており、昨年12月7日、国会議員、県会議員、旭川荘江草名誉理事長他関係者が多数出席のもと、開院10周年記念式典が盛大に開催され、国内有数の総合医療福祉施設として、新たなスタートを切られたところである。

今後、鬼北町と旭川荘とが、互いに情報を共有し、信頼関係をさらに強固にしていくことにより、当圏域はより一層良質な保健、福祉、介護、医療を包括的に提供できる圏域となるものと考えている。

そのためには、旭川荘のご理解を得る中で、引き続き旭川荘に指定管理者として北宇和病院を運営していただきたいと考えているところである。

◆坂本 勇 紀 議員

〔自主防災組織の活動について〕

問 組織として災害に対しての防災意識の高揚をどのように指導しているのか。

答 現在、町内自主防災組織は56組織あり、結成率は96.8割となっている。これらの組織においては、それぞれの組織が自主的に避難訓練や炊出訓練、消火訓練等を実施していただいている。また、三島地区・泉地区では自主防災組織連絡協議会を結成いただき、公民館と連携し救命救急訓練等にも積極的に取り組んでいただいている。

また、平成26年度においても、災害図上訓練などの実施を計画されている組織もあるので、このような訓練情報を各組織に発信するなど、自主防災組織活動を積極的に支援していきたい。

問 連絡協議会的な組織の実態について

答 町としても、消防署や消防団と連携を図りながら、回覧や町内放送を通じ注意喚起に努めるとともに、各団体の構成員が、それぞれの立場から地域防災に対する意識の高揚に努めていただくよう、老人クラブや婦人会など各団体における研修会や講演会等を通じて、防災に関する知識の普及・啓発を図っているところである。

本町では平成21年度に町全体の自主防災連絡協議会を立ち上げ、情報交換等有意義な活動を行っていた

いているところであるが、各地区における連絡協議会は前段に申し上げたとおり、三島地区・泉地区以外は、今のところ未結成となっている。

各地区における連絡協議会の結成は、情報交換や災害時の連携など、地域防災力の向上に非常に有効と思われるので、三島地区・泉地区の例を参考に、組織化に向けた取り組みと単位組織の活動支援に努めてまいりたい。

【愛媛国体の取組状況について】

問 各委員会の組織状況について、町民の理解・協力を得るためにどのような活動計画を考えているか。

答 愛媛県においては、先月20日、21日にかけて、日本体育協会と文部科学省による最終的な総合視察が松山市等で開催され、来る7月23日、日本体育協会理事会において、愛媛県国体開催が決定される運びとなっている。これを受け、愛媛県では、8月3日、えひめ国体実行委員会第1回総会が予定されている。

当町においても、県の実行委員会が設立された後、速やかに準備委員会を移行し、3年後の本大会に向けて実務的な各種委員会を開催し、多方面の協力体制・準備態勢を整えていきたいと考えている。

現在、当町国体推進室では、実行委員会移行後、速やかに推進するべき民泊協力会設立への資料作成や、それに伴う諸施策の対応計画、プレ大会の実施計画、宇和島市への会場提供に伴う協議などを進めている。

問 国体に向けて関連施設の改修あるいは新設等の計画はあるのか。

答 会場の整備については、日本バレーボール協会の視察の折に指摘を受けているアリーナの照度不足の改修を、平成27年度に予定している。

また、大会役員・競技役員・審判団・警備役員・ドーピング検査・広報など各種役員の実務室や緊急時対応の予備室等については、他市町の会場に比べてかなり不足しており、現有施設だけでは確保できないものと判断している。現在、国体推進室において、県および県バレーボール協会と、詳細な必要エリアの調査協議を実施しており、早急的な確な対応を図るよう指示している。

問 合宿の受け皿ともいえるクラブハウスの施設を設置する考えはあるか。

答 昨年度、学生合宿誘致補助金を活用した学校は、大学が1校、高校が5校で、計102名の学生・生徒が成川溪谷に宿泊している。

滞在型合宿の推進は、単に人的な交流のみならず、経済的効果を含めて地域の活性化に資するものと認識している。

このような観点から、できるだけ早く、数十人程度が宿泊できる、文化スポーツ合宿施設の建設を推進したいと考えており、場所については、グラウンド、体育館アリーナ、駐車場などが完備している鬼北総合公園周辺、また時期については、先ほど申し上げた国体役員室などの確保を

勘案すると、国体開催までに整備できればと考えているところである。

◆高田 幸也 議員

【防災について】
問 3月14日の地震への当町の対応について

答 鬼北町災害対策本部条例に基づき、当日午前2時20分に災害対策本部を設置した。

本部には、本部長以下第1配備体制要員のほか建設課、水道課、保健福祉課の担当職員計11人と消防団からは幹部3人が参集するとともに、支所および公民館にはそれぞれ担当職員が参集し、初期情報収集にあたった。

消防団も、巡回体制が整った分団から随時、幹線道路等の巡回を実施し、情報収集に努めたところである。目視で状況把握のできる明るさになる、午前6時より消防団各分団の団員計79名により町内を巡回し、安全を確認のうえ、午前9時に災害対策本部を解散した。

町内の被害状況は、水道管破裂1か所を確認し、午前5時に復旧した。

問 住民への防災教育をしているか。

答 広報誌を活用した防災情報の発信や、各地区で結成されている自主防災組織での防災訓練の実施、防災講演会などの開催の支援を行っている。

今後も、災害発生時に的確な判断に基づき行動できるよう、防災に関する知識の普及・啓発を図っていく。

問 地すべりやため池の対策について

答 本町においては、広見地区7か所、日吉地区3か所の計10か所を地すべり指定区域としており、これらの地域においては、順次、県営事業により家裏法覆工、流路工、排水ポールリング等の対策工事が施行されている。また、防災パトロール等において安全確認作業を実施し、異常が確認されれば必要な対策を行ってきた。なお、地すべり指定区域においては、対策工事が施行されても、今後地すべりが発生する危険性は残されているので、引き続き注視をしていく必要がある。

次に、ため池については、平成25年度に受益面積2畝以上のため池について一斉点検を行い、そのうち決壊すると甚大な被害を及ぼすと考えられるため池については、県において耐震診断を実施している。耐震診断を実施したため池については、浸水被害等を想定した「ため池ハザードマップ」を作成しているため、関係住民に配布し安全確保に努めていきたい。

また、調査の結果、不安定なため池については、池関係者への説明会を開催し、県と調整をしながら補修や改築を行っていく計画である。

そのほか、重要なため池については、毎年6月に防災パトロールを県と共に、点検調査を行っている。

【小中一貫教育の一年経過について】
問 今の実績(良かった点・反省点)

について

答 日吉小中学校は、平成25年度から小中一貫教育に取り組んでいる。

良かった点としては、まず①義務教育9年間の「学び」の連続性を確保することにより、一貫した「質の高い教育」を行うことが可能となった。保護者のご意見として、子どもがとても興味をもって勉強するようになった：という感想をいただいた。次に、②小学校の教員と中学校の教員が協力したさまざまな指導体制の工夫で、児童生徒一人一人に応じたきめ細かな指導を行い、「確かな学力の定着・向上」への一歩として、踏み出すことができたと感じている。また、③小学校1年生から中学校3年生までの幅広い異年齢集団や郷土学という地元で活躍されている地域の方々との学習活動を通して、憧れや思いやりの心が育ち、「豊かな人間性」が育まれている。放課後においても、小学生と中学校の部活動の繋がりが深くなり、児童生徒全体として、「技術や体力の向上」に効果があった。さらに、④中学校入学時に、環境の違いにうまく適応できない、いわゆる「中一ギャップ」の解消という点で効果を実感している。

次に、反省点としては、中学校の教員が小学校で授業を行うなどの乗り入れ指導でいくつかの課題が見られる。乗り入れ指導に関わる時間割や、そのための小・中学校教員間の打ち合わせの時間の確保が難しい状

況にある。

授業時数の増加に伴う教員の精神的負担に対し危惧していたが、今年度から、小中の教務主任が意欲的に連絡調整を図り、問題の解消に取り組んでいるところである。

平成26年度には、保護者や地域住民の方々のさらなる理解を得るため、本事業に対するアンケートを実施する予定としており、課題の発見やその解消に向けた取組みも推進していく。

**【障がい者の雇用について】
【障害者雇用促進法による雇用の状況について】**

答 障害者の雇用の促進等に関する法律に基づき、率先して障がい者の雇用を推進する必要がある。

当町においては、平成26年6月1日現在、法的雇用率の2.3割をクリアしている状況である。

本町では、平成25年4月から障がい者の法定雇用率が引き上げになることに伴い、将来にわたって法定雇用率を達成することが困難になることが予想されることから、平成25年度採用の臨時職員の採用試験から、一般事務補助員にかかる障がい者を対象とした募集を行っており、今後可能な限り障がい者の雇用の促進に向けて積極的に取り組んでいく考えである。

**【安心・安全の地域づくりについて】
【子育て支援・高齢者福祉対策に**

ついて

答 まず子育て支援策として、母子の健康保持および健康増進を図る乳幼児健診や母子保健相談の実施、育児相談、母子学級等の開催、子育て支援センターや保育所の充実、中学校までの入院医療費助成等の施策を推進している。

一方、本町の高齢化率は、平成26年4月1日現在39.2割で、今後、ますます高齢化が進み平成30年度には43.2割になると推計されている。

現在、町で実施している健康を守る施策としては、従来から町内各地区ごとに実施している、健康診断や各種がん検診により疾病の早期発見や早期治療、重症化対策に取り組んでいる。

また、健康づくり施策として健康学級の開催やそれぞれの高齢者に対応した健康相談・健康指導等にも積極的に取り組んでいるところであり、さらに、介護予防事業として高齢者が健康で自立した生活が送れるよう支援するため、比較的健康な高齢者に対する一般高齢者施策として、認知症予防教室や運動教室を実施し、日頃から気軽に運動をする意識付けを図るとともに、要支援・要介護に近い高齢者に対する特定高齢者施策として、運動機能向上教室等も併せて実施しているところである。

【孤独死】「孤立死」防止の対策について

ためには、社会から孤立化させないための取組みが必要である。

現在、独居高齢者への見守り体制については、民生児童委員による定期的な家庭訪問や、状況に応じて役場の地域包括支援センター職員や保健師も訪問のうえ、健康状態などの適切な把握を行っている。

また、急病等緊急時の連絡手段として緊急通報装置を設置している世帯では、24時間体制で通報により緊急通報受診センターを通じて、協力員への確認依頼や役場への通報、状況に応じた直接消防署への出勤依頼もできるようになっている。

その他、配食サービスを週2回実施しており、配食ボランティアによる高齢者の安否確認と見守りを行っている。

さらに、急病等の緊急時に迅速な救急救命活動を行えるよう、治療中の病気、かかりつけ医療機関、緊急連絡先等の必要な情報を容器に入れて冷蔵庫などの特定の場所に保管しておく「救急医療情報キット」を、申請により必要な世帯に無償配布している。

しかし、高齢者の増加など社会環境の変化により、行政や民生児童委員などによる活動だけでは十分とは言えず、日常生活の中でのちょっとした気づきを必要とするサポートに繋がっていくことが求められており、地域に住む方々で見守り、支え合う見守りネットワークづくりを進めていきたい。

答 「孤独死」「孤立死」を防止する

Information

鬼北町職員募集

鬼北町では、次のとおり平成27年度採用にかかる職員を募集します。

■ 役場 総務課 庶務係 内線2201～2204

受付期間

平成26年8月15日(金)までの土・日・祝日以外の午前8時30分から午後5時15分まで。

※郵送の場合も8月15日(金)必着

募集職種および人員

試験区分		採用予定人員
初 級	一般事務	いずれも 若干名
	保育士	
	栄養士	
	看護師	

受験資格

- 一 鬼北町に住所を有する者又は採用決定後に鬼北町に住所を移すことが可能な者
- 二 日本国籍を有する者
- 三 地方公務員法第16条各号のいずれにも該当しない者
- 四 大学を卒業した者又は平成27年3月末日までに大学を卒業する見込みの者で、昭和49年4月2日以降に生まれた者
- 五 保育士、栄養士及び看護師は、当該資格若しくは免許を有する者又は平成27年3月末日までに当該資格若しくは免許を取得する見込みの者

試 験

【第1次試験(筆記)】

期日 平成26年9月21日(日) 8時20分～

場所 鬼北町立近永公民館

内容 教養試験

職場適応性検査

一般性格診断検査

事務適性検査

専門試験(保育士・栄養士・看護師)

【第1次試験(実技)】

期日 平成26年9月22日(月) 9時00分～

場所 鬼北町立近永公民館

内容 実技試験(保育士)

【第2次試験】

平成26年10月13日(月) 午前8時20分～

場所 鬼北町役場

内容 作文試験

口述試験(面接)

提出書類

①受験願書(A4サイズ)

②受験票(A5サイズ)

※願書等の様式は、総務課、日吉支所、各公民館に備え付けており、郵便でも請求できます。また、町ホームページからもダウンロードできますが、受験願書は両面印刷としてください。

<http://www.town.kihoku.ehime.jp>

Information

平成26年度鬼北町工事入札結果

平成26年度6月の入札結果は次のとおりです。

■ 役場 企画財政課 管財係 内線2236

入札結果一覧表

入札日	工事名	場所	工事概	落札業者	落札額(税抜)	主管課
10	成藤集会所解体工事	成藤	木造1階建86.12㎡	(株)鬼北興業	590,000	企画財政課
10	広見保健センター3階エアコン取替工事	近永	エアコン2台	(株)桐島電工 鬼北営業所	2,280,000	保健福祉課
27	鬼北地域情報通信基盤整備事業伝送路工事(愛治地区2)	大宿	地域イントラネット等に使用している伝送路の改修工事	兵頭電気(株)	2,200,000	総務課
27	浄化槽設置工事No.26001	奈良	浄化槽1基	(有)二宮石油店	498,000	環境保全課
27	(26)町道下鍵山線道路改良工事	上鍵山	施工延長L=109.21m 側溝L=192m	日吉綜合建設(株)	7,900,000	建設課

Information

JR予土線「民話語り部トロッコ」と「車窓ガイドトロッコ」のお知らせ

南予地域の方言で語られる民話と、予土線沿線の車窓ガイドとともに、のんびり走る予土線「しまんトロッコ」に乗ってみませんか。

これまで乗車区間制限があったトロッコが、宇和島駅から乗車することができるようになりました。

ぜひこの機会に、夏の香り漂うガイド付き予土線をお楽しみください。

問 役場 企画財政課内

愛媛県予土線利用促進対策協議会事務局
内線 2231・2232



▲昨年実施されたときの様子

◆実施列車

予土線「しまんトロッコ2号」

※宇和島駅 10時29分発窪川行

※停車駅：松丸駅・江川崎駅・十川駅・土佐大正駅

◆実施期間と団体

【民話語り部ガイド】(うわじま民話の会主催)

7月13日(日)～9月28日(日)の日曜・祝日

【車窓ガイド】(予土線を愛するOB会主催)

7月19日(土)～9月27日(土)の土曜日

◆区間

【民話語り部ガイド】

宇和島～江川崎駅間(江川崎駅 11時38分着)

【車窓ガイド】

宇和島～松丸駅間(松丸駅 11時12分着)

◆料金等

JR運賃・料金(乗車券、座席指定券)のみでご乗車いただけます。

Information

ひよし星降るキャンドルナイト開催



陶芸、ペットボトルや「泉貨紙」でつくった灯籠が、明星ヶ丘や下鍵山商店街を柔らかな雰囲気で見包みます。

また、24日には椿原町・肱川町・鬼北町の神楽保存会が集結。キャンドルに灯された幻想的な明星ヶ丘で、神楽を披露します。

ぜひ皆さん足を運んで、癒しの光の世界を体感してみませんか。

日 時 8月23日(土)・24日(日)

19:00～21:00

※24日の神楽は19:00開演

会 場 明星ヶ丘および下鍵山商店街周辺

問 役場 生涯教育課 文化スポーツ係 内線 4112

Information

第30回武左衛門ふる里まつり開催

恒例の百姓の衣装を身にまとった町民らによる武左衛門一揆行列。嘆願書を掲げ、それぞれの地区名が書かれた幟を高く上げ、時折声を上げながら日吉の町中を闊歩する様は、見事に武左衛門一揆の様子が再現されています。

また、盆踊り大会に、ステージショー、そして花火大会と、日吉地区の夏を盛り上げるイベントが盛りだくさん。ぜひご来場ください。

日 時 8月14日(木) 18:00～

※18:00 に武左衛門一揆行列が明星ヶ丘を出発します。

会 場 道の駅日吉夢産地

問 日吉公民館 ☎44-2211



Information

今年もやります。鬼北の夏の風物詩

かつて奈良川の河川敷で行われていた鬼北の夏の風物詩「いもたき」。具は、さといも、鶏肉、こんにゃくがたっぷり入り、鬼北産の川ガニを使ったメニューもあります。美しい川のほとりでせせらぎを聞きながら、山川の幸に舌鼓を打つ秋の夜長はいかがですか。



日 程 9月中の金・土曜日 18:30～20:30

場 所 鬼北町役場裏 奈良川河川敷

メニュー(5名から予約受付)

【Aセット 2,000円/1人(税込)】

(なついも・かしわ・たまご・こんにゃく・あげ)+おにぎり+フルーツ

【Bセット 2,500円/1人(税込)】

(なついも・かしわ・たまご・こんにゃく・あげ+川ガニ+おにぎり+フルーツ)

※飲み物は各自でご用意ください。

※持ち込んだ飲み物の空き瓶、空き缶等の片付けは、持込み者の責任でお願いします。

問 役場 産業課 商工観光係 内線2213

Topics

「ゴールはどっち」巨大迷路に悪戦苦闘

6月7日、農林業者トレーニングセンターで三島地区・日吉地区交流イベント第1回ちっこ広場「迷路であそぼう!!」が行われました。

この日は、小学校3年生までの子ども達を対象に、巨大な段ボール迷路づくりに挑戦。子ども達はお互いに協力し合いながら、真剣な表情で迷路を作り上げていました。

そして完成後には、実際に迷路の中へ。迷路内に設置されたスタンプとシールを集めゴールを目指す子ども達は、友達と協力しながら終始笑顔で迷路内を駆け回っていました。



1_助け合って迷路を作り上げる子ども達 2_「こっちはじゃない?」巨大迷路から抜け出せるか



Topics

シャトル追いかけ、コンビプレーで魅せる



6月8日、鬼北総合公園体育館で第10回鬼北町長杯バドミントン大会が開催されました。

毎年、町内外から多数のチームが参加する本大会。出場した選手らは息の合ったプレーで熱戦を繰り広げていました。

主な大会結果(県大会出場者)は次のとおりです。

【ミックスダブルス】▼1部①中山賢太・野中奈々②山崎幸夫・久保明美▼2部①赤松大雅・井関めぐみ②清水宏海・矢野理絵▼3部①竹本展史・竹本秀佳②加藤省吾・山下智子

【男子ダブルス】▼1部①高智泰志・大森亮輔②増元大輔・ソレ・タウフィック▼2部①竹本展史・神野裕亮②中村登希也・加藤省吾▼3部①山本拓夢・森岡滉太②薬師神拓哉・酒井雅仁

【女子ダブルス】▼1部①重松真弓・中田美紗子②森菜留美・砂野未希▼2部①井関めぐみ・矢野理絵②山下智子・山本春菜▼3部①横山由香・宇賀文里②清家美佐希・清家千尋

Information

創ろう！「未来の鬼北」 問 役場 総務課 行政係 内線2206

平成27年1月1日、鬼北町が誕生して10年の節目を迎えます。これを記念して鬼北町では「合併10周年記念誌」を作成する予定としています。

記念誌の中では、「鬼北町の未来像」と題して町内の学生により作成された絵画や書などの作品を掲載

したいと考えています。

将来の鬼北町に望むことや、こうなっていればいいなというような夢(リニアが走る・五輪の開催地など)を作品にして、記念誌に残してみませんか。

◆募集内容

「鬼北町の未来像」をテーマとした作品。
(絵画・書・立体工作など)

◆応募資格

町内の小学生・中学生・高校生なら、どなたでも応募できます。(個人・団体は問いません)

応募は、何点でもできますが、未発表作品に限ります。

※作品の返却はできません。

※応募いただいた方の個人情報は、本募集に係る事務にのみ使用します。

※作品提出にかかる費用は、応募者負担とします。

◆画材／作品の大きさ

①画材は自由です。縦方向・横方向どちらを使ってもかまいません。

②平面での大きさがA4(210mm×297mm)以上とします。

③立体作品の場合は、平面がA4サイズでしたら、高さは自由です。

④クレヨン、クレパス、水彩絵具、カラーペン、パソコン等を自由に使用してください。

◆応募締め切り

平成26年10月31日(金) ※当日消印有効

◆応募方法

応募用紙に必要な事項を記入し、作品の裏面に貼付のうえ、下記の応募先へ郵送または持参してください。

※作品が折れ曲がらないように注意してください。

応募用紙は、鬼北町役場総務課または日吉支所の窓口を用意してあるほか、鬼北町ホームページからダウンロードすることができます。

◆その他

・応募いただいた作品は全て、作品の写真と作成者名を合わせて掲載いたします。

・表彰・記念品などは予定しておりませんが、全ての作品について、期間を設け展示を予定しております。

・応募いただいた作品は、「合併10周年記念誌」への掲載のほか、町が発行するその他の文書・書籍等に掲載する場合がありますので、ご了承ください。



イメージ図

◆応募先／お問い合わせ先

〒798-1395

愛媛県北宇和郡鬼北町大字近永800番地1

鬼北町役場 総務課内

鬼北町合併10周年記念誌作成検討委員会事務局

☎0895-45-1111 内線2206

ホームページ <http://www.town.kihoku.ehime.jp/>

具体的な事例を示す秋山先生



太古のロマンに馳せる夢

◎興野々寺山遺跡竪穴住居復元プロジェクト

6月7日、近永公民館講堂で、「弥生時代の生活を復元体験！興野々寺山遺跡竪穴住居復元プロジェクト」の第1回検討会が行われました。

12月の完成を目標に、弥生時代に建てられていた興野々寺山遺跡独特の竪穴住居を復元しようとした本プロジェクト。

この日は、遺跡デザイナーの秋山邦雄氏を講師に迎え、秋山先生の経験談を元に、今後解決していかなければならない課題の数々を、参加者全員で共有しました。

約1800年前前の生活を垣間見ることとなる今回の挑戦に、参加した人たちの夢が広がります。

愛媛FCの選手らと記念撮影



©EHIME FC

鬼北TIGRINHOが飾る、勝利への道

◎愛媛FCマツタウン

5月24日、松山市のニンジニアスタジアムで、愛媛FCの試合が行われ、マツタウンとして、当町の近永スポーツ少年団サッカー部・鬼北TIGRINHOの子ども達が、エスコートキッズとして参加しました。

この日、粘り強い戦いで見事勝利を収めた愛媛FC。参加した子ども達は、プロの技を目の当たりにし、目を輝かせて見入っていました。

また、必死に勝利を求める選手たちの姿に、全日本少年サッカー愛媛県大会の出場を控えている自らの姿を重ね、その意欲を新たにしていました。

届け！ゴールへ



一球に、プレー一つに込める思い

◎鬼北町球技スポーツ少年団春季大会

鬼北町球技スポーツ少年団春季大会は6月21日、鬼北総合公園グラウンドおよび体育館で開催されました。

今年は、町内外からソフトボール5チームが参加。会場には、選手に喝を入れる監督の声、そしてチームメイトを励まし、好プレーを称える仲間たちの声が響き渡り、勝利目指して、熱戦が繰り広げられました。

主な結果は次の通りです。

▼ソフトボール①近永球技スポーツ少年団②鶴島ジュニアスポーツ少年団▼バスケットボール①近永球技スポーツ少年団②好藤スポーツ少年団

思い思いの場所を散策する参加者



豊かな自然と文化「鬼北を描く」

◎愛媛県鬼北町を描く絵画展・スケッチ会

NPO法人地域美術展協会が主催する、第30回地展の今年のテーマが「愛媛県鬼北町を描く絵画展」であることから、6月15日、町内各所でスケッチ会が行われました。

この日は、町外の美術作家らを中心に約40人が参加し、成川溪谷や明星ヶ丘など、町内のさまざまな場所を探索。これら自身が描く絵画のための最高の題材を探すべく、じっくりとその景色を目に焼き付けていました。

参加した人たちは「良いところが多くて選ぶのが大変」と話し、魅力溢れる鬼北町をその目と肌で感じ取ったようでした。

全員で協力して料理を作っていく



自慢の腕をふるって交流深める

◎鬼北の味作り研究・交流会

6月23日、中央公民館調理実習室で、鬼北の味作り研究・交流会が開催されました。この会は、鬼北町生活研究協議会（会長・渡辺やすこ）が毎年開催しているもので、今回のテーマは「鬼北のお弁当」。各グループが五目炊き込みご飯、山菜の天ぷらや里芋、媛かぐやの煮物などの郷土料理を作り、一つのお弁当を作り上げました。また、試食タイムには、会員同士でレシピの交換を行うなど、交流を深めていました。今後ともこういった研究会を行う予定ですので、興味がある方は産業課またはお近くの生活研究協議会会員へお問い合わせください。

仲間のプレーを拍手で称える



ボールを繋ぐ、仲間と繋がる

◎第10回ふれあいレクバレー大会

第10回クラブ対抗レクバレー大会は6月22日、農林業者トレーニングセンターで行われました。毎年、会場には終始和やかな雰囲気の流れ、仲間の好プレーも珍プレーも笑い飛ばす明るさが魅力の本大会。気負うことなく参加できるとあって、今年は町内外から10チームが参加しました。参加した人たちの表情は、もちろん笑顔。仲間とともに体を動かすこと、そして、スポーツを通しての交流を、心から楽しんでいました。主な結果は次の通りです。
①鬼北川上り軍団②一希星組☆☆

真剣に聞き入る従業員ら



1人でも多く、認知症に理解を

◎認知症サポーター養成講座

7月7日、道の駅森の三角ぼうしで従業員らを対象に実施されました。認知症サポーター養成講座は、接客業という職業柄、お年寄りと接する機会が多い従業員ら。日頃から思い当たることがあるよう、講師が挙げる具体的な事例に大きくうなずきながら、そして初めて知った事には驚きの声を上げながら、関心を持って聞き入っていました。また、設定された題をもとに対応の仕方の演習にも挑戦。従業員らは、この日学んだ「対応の7つのポイント」をもとに望ましい接し方を、身を持って体感していました。

会員によるデモンストレーション



会場を包み込む優雅な時間

◎せせらぎダンスパーティー

6月29日、日吉住民センター3階ホールで、鬼北スポーツダンスサークル（会長・青木武司）が主催する「せせらぎダンスパーティー」が開催されました。会場には、県内外から数多くのダンス愛好家たちが集結。フリーダンスタイムには、それぞれが思い思いにダンスを楽しみながら、愛好家同士の交流を深めていました。また、会員らによるデモンストレーションも披露され、華やかな衣装で華麗に、優雅に、そして時に軽やかなステップで踊る会員らの姿に、参加した人たちは盛大な拍手が送られました。

竹の子川柳会

じょうろから出てくる水は雨みたい

小二池内 麗羽

赤ちゃんと心をつなぐほにゅうびん

小二山田 清也

水たまり雨がザーザーおどってる

小三梶野 海斗

天気の日遊び終わるとお茶を飲む

小四瀨本ななみ

雨あがり空を見あげる虹かかる

小六清原 瑠依

手をつなぐ心と体あたたまる

中一清原 沙耶

うれし泣き心の中は天気雨

中三榎 美咲

未来には大きい夢が待っている

中三宮川 直輝

怒られたゴクンと唾を飲み込んだ

高一渋谷 裕紀

雨季になり草が元気を取り戻す

高一山口はると

子はみんな大きい背中見て育つ

高一榎 美琴

太陽の大きなめぐみうける木々

高二藤森 柚樹

通り雨そっと地面の臭いして

高三濱松 和希

キャンプ行く寝袋絶対持っていく

高三榎 晋平

三権の分立無視の自衛権

熊本 忠真

三番手少し気楽に控え席

宇津本アヤ子

三本の矢で結束の和を諭す

栗木 一郎

どう読むの色紙さらさらサイン

男武志津江

未練などさらさら無いと次の恋

渡辺 光男

嫁ぐ娘を送り肩の荷軽くする

若宮 賢敬

軽々と重量上げる細美人

松本 立子

軽く見え重い荷物を皆背負い

水野すみこ

他の人には言わぬ言わぬと軽い口

金子すすむ

一歳児背なに軽々祝い餅

山本 雅之

アフリカの地図国の名が出て来ない

米子 達雄

IT化マップ手の平世界観

渡辺 照子

カーナビに頼り楽しい一人旅

宮川 柳酔

新茶摘み初夏の香りを飲める幸

川添 忠昭

心配もジュースと一緒に飲み消化

斯波 姫子

ひよし川柳会

Andrew's Story [No.8] 「A Driver's License」

よく子ども達に「日本に来て一番驚いたのは何ですか」と聞かれます。最初はその返答にとっても悩みましたが、最近では「日本の道の狭さかな」と思っています。

今でも私は、アメリカの道、そしてアメリカの車社会のさまざまなことをよく覚えています。

アメリカはとても広いので、人々にとって自動車は徐々に必要なものになってきました。もちろん大きな都市に住んでいるなら、東京や大阪のように車は必要ありません。しかし、それ以外の地域に住んでいるとバスでは不便なので、車は「あったら良い」ではなく「なくてはならない」ものになります。これが「車社会」

の始まりではないでしょうか。

「車社会」で一番大切なのは、運転し始める時期です。アメリカではまず、15歳7ヶ月になると「運転許可書」がもらえます。これを持っていれば、大人と一緒に車と車を運転することができます。そして16歳になると、試験を受ければ「運転免許証」がもらえます。なので、16歳の誕生日はよく「Sweet Sixteen」(スイートシックスティーン)と呼ばれています。映画やテレビドラマではよく、16歳になると親から自分の車をもらい、少し自由な生活を満喫する子ども達の姿が描かれています。

日本と異なる「車社会」。どちらも良い点と悪い点がありますね。



鬼北町外国語指導助手
通称：アンディ
アメリカ合衆国アリゾナ州出身
※毎週水曜日、英会話教室を開設しています。

Happy Birthday

8月生まれの元気っず



わななべ ともみ
渡邊 智美ちゃん

2歳 西野々

お兄ちゃんと遊ぶのが大好きなともみちゃん☆
これから大好きなお兄ちゃんと元気に大きくなっ
てね♡



さ さ き はな
佐々木 華ちゃん

3歳 近永

華の笑顔が大好き♡
いつもニコニコ笑顔でいてね☺
プリキュアのケーキでお祝いしようね。

3歳以下のお子さんの写真を 募集しています！

「広報きほく」では毎月、お誕生日を迎えるお子さんの写真を募集しています。

対象となるご家庭には、あらかじめ総務課行政係より掲載依頼の文書を送付していますので、提出期限日までに郵送、メールまたは直接、総務課行政係まで提出をお願いいたします。

お子さんの誕生日に、ちょっとした記念を作ってみませんか？皆さんのご協力をお願いいたします。

※提出期限日は掲載予定の広報が発行される月の上旬となります。

◆例：9月生まれの場合、8月25日発行・9月掲載⇒8月上旬締切



◀これまでの掲載例
(2013.8月号)

問 役場 総務課 行政係 内線 2206

愛媛マンダリンパイレーツホームゲーム公式戦

四国アイランドピアスコカ・コアラ杯 愛媛マンダリンパイレーツホームゲーム公式戦

次の日程で愛媛県民球団「愛媛マンダリンパイレーツ」の試合が開催されます。

この日は「鬼北町の日」と題して、「お楽しみ抽選会」や「紙頼み服頼みプロジェクト」(球場に「古紙」「古着」を持ってきてください。回収した収益がMPの活動費となります)など、さまざまなイベントが同時開催されます。

また、小中学生を対象に招待券引換チラシの配布も行っていますので、ぜひ皆さんの機会に球場まで足を運んでいただき、愛媛マンダリンパイレーツが繰り広げる熱戦をお楽しみください。

日時

8月5日(火)
18時試合開始(17時開場)

場所

宇和島市宮丸山球場

対戦チーム

香川オリーブガイナーズ

入場券

▼大人(高校生以上)

1,000円(前売券800円)

▼小人(中学生以下)

500円(チラシ持参で無料)

※未就学児は無料

※全席自由席 問い合わせ

役場 生涯教育課

文化スポーツ係

内線4111

愛媛県民球団

☎089-914-8102

パソコン講習のお知らせ

南予地域にお住まいの母子家庭のお母さん、寡婦のみなさん、父子家庭のお父さん、就職に役立つパソコン講習を受けてみませんか!

講習科目

ワード・エクセル(マイクロソフトオフィス2010)、インターネット、会計ソフトなど

講習期間

9月9日(火)から

12月11日(木)までの間

毎週火曜日および木曜日

※計26回

※12月9日(火)を除く。

毎回10時~16時

主催者

一般財団法人愛媛県母子寡婦福祉連合会

講習会場

宇和島市天神町7番1号

愛媛県南予地方局 別館

募集人員

20名

※全日程参加可能な方

※応募多数の場合は、書類選

考の上決定します。

受講料

無料(教材費と検定料などは自己負担)

申込期間

8月1日(金)~22日(金)

申込方法

▼母子家庭の母

児童扶養手当証書、母子家庭医療受給者証の写し

▼寡婦

寡婦を証する戸籍謄本

▼父子家庭の父

児童扶養手当証書の写しと印鑑(認め印)を持って、役場保健福祉課まで申し込んでください。

その他

●受講するために託児(満1歳以上の未就学児)が必要な場合には、当会が会場の施設内で保育しますので、申し込みの際に保育依頼書と市(町)県民税課税(所得)証明書を提出してください。保育費用は、原則無料ですが、所得額により、一部ご負担をお願いすることがあります。

●会場には駐車場の余裕がありませんので、自動車での来場はご遠慮ください。

●受講決定(選考結果)は、9月2日頃(ご自宅に郵送にてお知らせ)します。

問い合わせ

役場 保健福祉課

社会福祉係

内線3112

一般財団法人

愛媛県母子寡婦福祉連合会内

愛媛県母子家庭等就業・自立支援センター

☎089-907-3200

各種自衛官募集

次のとおり各種自衛官の募集を行います。

【一般曹候補生】

受験資格

18歳~26歳までの方

受付期間

8月1日(金)~9月9日(火)

第1次試験日および試験地

●9月19日(金) 午前

松山市内

●9月20日(土) 午前

宇和島市役所

【自衛官候補生】

受験資格

18歳~26歳までの方

受付期間

8月1日(金)~9月9日(火)

筆記試験日および試験地

●9月19日(金) 午後

松山市内

●9月20日(土) 午後

宇和島市役所

●9月28日(日) ※女子

陸上自衛隊松山駐屯地

【航空学生(自衛隊パイロット)】

受験資格

高卒(見込含む)で20歳までの方

受付期間

8月1日(金)~9月9日(火)

第1次試験日および試験地

9月23日(火)・祝日

陸上自衛隊松山駐屯地

※詳細等はお問い合わせください。

問い合わせ

自衛隊宇和島地域事務所

JR宇和島駅西隣り

☎089-523-5431

平成26年度危険物取扱者試験と準備講習会について

【危険物取扱者試験】

試験日 10月26日(日)10時~

会場

県立吉田高等学校

県立八幡浜工業高等学校他

願書受付

▼書面申請(必着)

9月1日(月)~9月11日(木)

▼電子申請

8月29日(金)~9月8日(月)

試験種類

甲・乙・丙種の全種類

(吉田会場は乙種第4類と丙種の2種類)

受験料

甲種 5,000円

乙種 3,400円

丙種 2,700円

受験願書 消防本部・各分署

【準備講習会】
日時

9月19日(金)・20日(土)
両日とも9時〜16時

会場

宇和島地区広域事務組合
消防本部 4階大会議室

受講料

会員 6,600円
非会員 9,200円

テキスト代

法令・実務・問題集(乙種4類の場合)いずれも1,400円

※詳細については、事務局までお問い合わせください。

問い合わせ

宇和島地区広域事務組合
消防本部 予防課内
宇和島地区危険物安全協会
事務局
☎0895227501

小規模企業共済制度
のご案内

8月案内

小規模企業共済制度は、個人事業主(共同経営者含む)または会社等の役員の方が事業をやめられたり、退職された場合、あらかじめ資金を準備しておく国がつくった共済制度で、いわば「小規模企業の経営者のための退職金制度」といえます。この制度の特徴は、①掛金は全額所得控除。毎年、掛金

が所得控除となるため節税効果があります。②事業をやめられたりする際に受け取る共済金も、退職所得扱いまたは公的年金等の雑所得扱いとなるため、節税効果があります。

詳しい内容のお問い合わせと加入申込みは、商工会、商工会議所、金融機関の本支店などの窓口で取扱いしています。制度の運営は、独立行政法人中小企業基盤整備機構が行っています。

中小企業基盤整備機構共済制度URL

<http://www.smrj.go.jp/skyosai/>

問い合わせ

中小企業基盤整備機構コールセンター
☎05055417171
※平日：9時〜19時
土曜：10時〜15時

8月は「電気使用安全月間」です

夏の感電事故防止

夏は水を使う機会が多いうえに、暑さで汗をかきやすくなるため感電事故が多く発生しています。

「ぬれ手に電気」「ぬれ手にプラグ」が危険なことは、十分ご承知でしょうが、ついウツカリ差し込みプラグやスイッチにぬれ手でさわるこ

があります。

電気製品を扱う時は、忙しい時でも、手をよくふいてから取り扱う習慣をつけましょう。

プラグのさし込みはまっすぐ、しっかりと

さし込みプラグをコンセントやテーパータップに、中途半端にさし込むと、接触が不完全になって、プラグやコンセントが過熱して事故になる恐れがあります。

プラグは必ず、まっすぐ、しっかりとさし込んで使用しましょう。

アース線を取付けましょう

洗濯機、衣類乾燥機、食器洗い機、冷蔵庫、エアコン、電子レンジ、池の循環ポンプなどには、必ずアース線を取り付けましょう。

アース線は、電気機器のケースなどに電気が漏れたとき、感電のショックをかわらげます。

また、家屋の新增築時には、設置端子付のコンセントを取り付けておくとう便利です。

電気安全のご相談は、お気軽に左記までご連絡ください。

問い合わせ

一般財団法人
四国電気保安協会
宇和島事業所
☎0895255817

愛媛県消費生活センターからのお知らせ

住宅リフォーム工事のトラブルに注意！

「5日前に訪問販売で屋根の塗装工事を契約したが、来週の工事希望なのに急いで工事に入ろうとしてくるので解約したい」「訪問してきた事業者にソーラーの無料点検をしてもらったが修理を強引に有償でされた」など、住宅リフォーム工事の相談が入ってきています。

住宅リフォーム工事のトラブルは、悪質な訪問販売で勧誘・契約させる事業者の事例が目立ってきました。特に判断力の低下した高齢者に対し、次々と工事の契約をさせるトラブルは、現在も発生しています。

相談の内容は「見積もりは妥当か」「見積もり単価は適正か」「契約書などの書面がない」などの見積もりや契約書面に関する相談が増加しています。不意打ち的な訪問販売だけでなく、店舗等での契約においても、見積もりがない、契約書(工事請負契約書)を渡されていないという例がみられます。

訪問販売の相談では、高齢者が次々と契約をさせら

れている事例に加え、「大雨が降る前に工事をするべき」「大きな地震が来たら崩れる」などと、消費者を不安にさせて契約を急がせる事例が目立ちます。

■アドバイス

工事を契約する前には

- ①見積もりを複数の事業者から取って、金額と工事内容を確認する。
- ②工事内容について事業者と話し合ったことは記録に残す。
- ③工事を依頼するに当たっては必要性をよく検討することが重要です。訪問販売など不意打ち性の高い勧誘の場合、その場で契約しないことが大切です。

※トラブルになってしまったら、下記の相談窓口まで相談しましょう。

☎消費者ホットライン ☎0570-064-370

ご存知ですか。交通遺児等育成資金貸付制度と重度後遺障害者介護料支給制度

【交通遺児等へ育成資金貸付】
※義務教育終了まで育成資金が無利子で借りられます。
対象者 自動車事故により死亡または重度後遺障がい者となられた方の0歳から中学校卒業までのお子さま

貸付金額

▼一時金：155,000円
▼毎月：20,000円
▼入学支度金：44,000円

返済期間

中学卒業後20年以内

※高校・大学等に進学する場合、卒業まで返済開始は猶予
【重度後遺障がい者へ介護料支給対象者】
自動車事故が原因で、脳・脊髄または胸腹部臓器を損傷し重度の後遺障がいを持ったために、常時または随時の介護が必要な状態にある方

支給金額

▼常時の介護が必要な方のうち「重度後遺障害診断書」で症状が「最重度」であると認められた方：月額68,440円
▼右記以外で常時の介護が必要な方：月額58,570円
▼108,000円
▼随時の介護が必要な方：月

額29,290円～54,000円

※詳細は左記までお問い合わせください。

問い合わせ

独立行政法人
自動車事故対策機構
愛媛支所
☎089-960-0102

労使間の個別トラブル 無料労働相談

「パワハラがひどい」「突然解雇されて納得できない」「社員に配置転換を命じたが理由なく拒否された」など労使関係のトラブルでお困りの方。労働委員会は、公正・中立的な立場で労使間のトラブルの解決を図るための専門機関です。

事務局職員相談

(電話または面談)

平日8時30分～17時15分

※随時受付

労働委員専門相談(面談)

原則、毎月第4金曜日(12

月および1月は第2金曜日)

14時30分～17時

※事前予約制・先着3名程度

問い合わせ

愛媛県労働委員会事務局

☎089-912-2996

ホームページ

<http://www.pref.ehime.jp/ti/roui/>

鬼北の里グリーンツーリズム推進協会からのお知らせ

鬼北町で農家民宿2軒が新規開業しました！

清家千代さん(広見)が「農家民宿・作夢村(さむそん)」、武田七重さん(成川)が「農家民宿・山あじさい」を開業しました。

「作夢村」では、昔ながらの釜戸で炊いたご飯と、自宅で採れた無農薬野菜を使った旬の料理が自慢。「山あじさい」では、手作りの石窯を使ってピザ作りやパン焼きの体験ができます。どちらも宿泊だけでなく、体験のみの日帰りも可能です。

農家民宿ならではの「ぬくもり」を多くの方に感じていただけるよう、町外の方へもぜひ紹介してください。

◆体験民宿を開業してみませんか。

現在、農林漁家が開業する小規模な体験民宿は、国や県の規制緩和により、自宅の空き部屋などを活用して比較的簡単に開業することができます。

興味のある方は、鬼北の里グリーンツーリズム推進協議会事務局までお問い合わせください。



◀作夢村



山あじさい▶

問 鬼北の里グリーンツーリズム推進協議会事務局
役場 産業課 農政係 内線 2214

今月の行事予定 8月1日(金)~8月31日(日)

Table of monthly events from August 1st to 31st, listing dates, days of the week, and event details such as exhibitions and community activities.

休…休日当番医 人…人権・心配ごと・行政相談 日…古紙回収日
休…ペットボトル回収日 犬…犬・ねこ引取日 突…アンディの英会話教室



街角ギャラリー 「なんでも館」 展示予定

7月15日(火)~8月3日(日)

押し花絵 松浦 早苗 (清延)

8月5日(火)~8月24日(日)

魚ウロコ 平田 尚子 (愛南町)

問 鬼北町商工会 0895-45-0813

開館時間: 10時~13時、14時~18時

場 所: 近永南町バス停前

入館料: 無料 休館日: 月曜日

人口と 6/30現在

世帯数 ()内は前月比

Table showing population statistics: 人口 11,190人 (+ 3), 男性 5,255人 (± 0), 女性 5,935人 (+ 3), 世帯数 5,102世帯 (+ 3)

※外国人住民は含んでおりません。

編集後記

▼鬼北を描くスケッチ会。成川溪谷で、絵の題材となる風景を何枚も写真に収める参加者ら。「この奥行、そして岩ひとつひとつの迫力が写真で上手く撮れない」とある参加者がぼつり。後で絵を描くために大切な写真。しかし、自分の感動を伝えるためには写真だけに頼らず、その風景を

目に焼き付け、「何を感じたのか」絵の中に自らの感性をも反映させることが大切なのだと感じました。▼そうめん流しに、プール。町内にも夏らしきが増してきました。節安ふれあいの森も安森洞も、ひょうたんプールも鬼北にしかないもの。皆さんもぜひ「鬼北の夏」を満喫してください。(菜)

もうすぐ新しい家族が増えます

ひらやま てつや
平山 哲也さん
 みすず
美鈴さん
 いぶき
威舞くん



国遠に住む平山さん家族。みんなが笑顔で過ごす明るい家族です。

哲也さんの仕事の関係で、なかなか家族一緒の休日を過ごせない平山さん家族。だからこそ、毎日の仕事から帰宅した後の時間が、家族と過ごす大切な時間です。

そんな家族の時間での最近の話題は、もつばら「来月に生まれてくる予定の新しい家族のこと」だそう。「とにかく無事で、元気に生まれてきてほしい」と大きなお腹を優しく撫でる美鈴さん。もうすぐお兄ちゃんになる威舞くんも、赤ちゃんの誕生を「楽しみ」とにっこり。そして、哲也さんも「威舞には、面倒見のいいお兄ちゃんになってほしい」と笑顔で話し、家族みんなが新しい家族の誕生を、今か今かと待ちわびています。

取材中に起こった思わぬハプニング。突然、平山さんの家に入ってきた、どこからかやってきた一匹の野良猫。その猫の訪問を驚くこともなく、あっさり受け入れた平山さん家族。そんな心の広さと大らかさを持った、陽気な哲也さんとしつかり者の美鈴さんに、明るく元気な威舞くん。そんな3人だからこそ醸し出せる、穏やかな空気が、家中を包み込んでいました。

次回は子ども同士が同級生の高田義勝さんご家族です。

近永地区 兵頭唯子さんのレシピによる

ゴーヤの炒め煮

材料(6人分)

ゴーヤ…2本、かえりちりめん…40g、梅干し…1個
 サラダ油…大さじ1、塩…少々
 A=砂糖…大さじ3、みりん…大さじ1、しょうゆ…大さじ1・1/2

作り方

- ①ゴーヤは丸のまま洗って縦半分に切る。種を除き、薄切りにする。熱湯に塩少々を入れて、さっと茹でる。
- ②鍋にサラダ油を熱し、ゴーヤとかえりちりめんを炒め、調味料Aを入れる。
- ③沸き上がったたら梅干しを入れ、落し蓋をして、汁気がなくなるまで煮る。

一人分の栄養量

エネルギー：75kcal たんぱく質：5.1g 塩分相当量：1.0g
 ビタミンC：38mg



食生活改善推進協議会近永支部



(右) 山下 啓子さん
 (左) 芝 美智子さん

【食生活改善推進協議会 おすすめレシピ】
 今年度は、「おふくろの味」として家庭で作られてきた料理やおやつを、地域の皆さまに習って、ご紹介します。

ゴーヤはビタミンCが豊富で“ほろ苦い”が旨い！ゴーヤの季節になったら作り置きしておく便利な常備菜で、ご飯に合います。油揚げや生椎茸を細切りにして加えてもいいです。